



理念

高齢期の方々の尊厳を踏まえ、こころ温まる医療の提供と地域から愛される病院を目指します。

基本方針

- ① 認知症疾患の特性を踏まえ、個別性の高い医療と温かみのある療養の提供
- ② 認知症に関する介護教育と啓発活動の充実
- ③ 地域の医療・保健・福祉との一層の連携と協働
- ④ 働きがいのある職場づくり
- ⑤ 職員一人ひとりが自覚し、健全な病院運営への努力

患者様の権利に関する宣言

- ① 良質な医療を平等に受ける権利
- ② 選択および自己決定する権利
- ③ 意識のない患者様および法的能力のない患者様の権利
- ④ 十分な説明を受ける権利
- ⑤ 個人情報およびプライバシーを保護される権利
- ⑥ 個人の尊厳を守る権利
- ⑦ 通信・面会を自由に行う権利

INDEX

- 表紙** 福井の名所探訪④
県立恐竜博物館(勝山市)
- P2** すこやか講座
「高齢者の運転免許証の交付と医療機関の受診について その2」
- P3** 家族は今
「夫と寄り添う」
- P4** THE病棟
さつま芋ほり、すこやか祭
- P5** デイケアだより
- P6** トピックス
新入職員紹介、
自衛消防隊消防操法競技大会
- P7** 講演会報告
- P8** 研修案内(一般・専門職)
令和2年2～3月



すこやか講座

高齢者の運転免許証の交付と 医療機関の受診について **その2**

2019年秋号では、運転免許更新時の流れのお話をしました。今回は、第1分類と判定された方の流れを説明していきます。

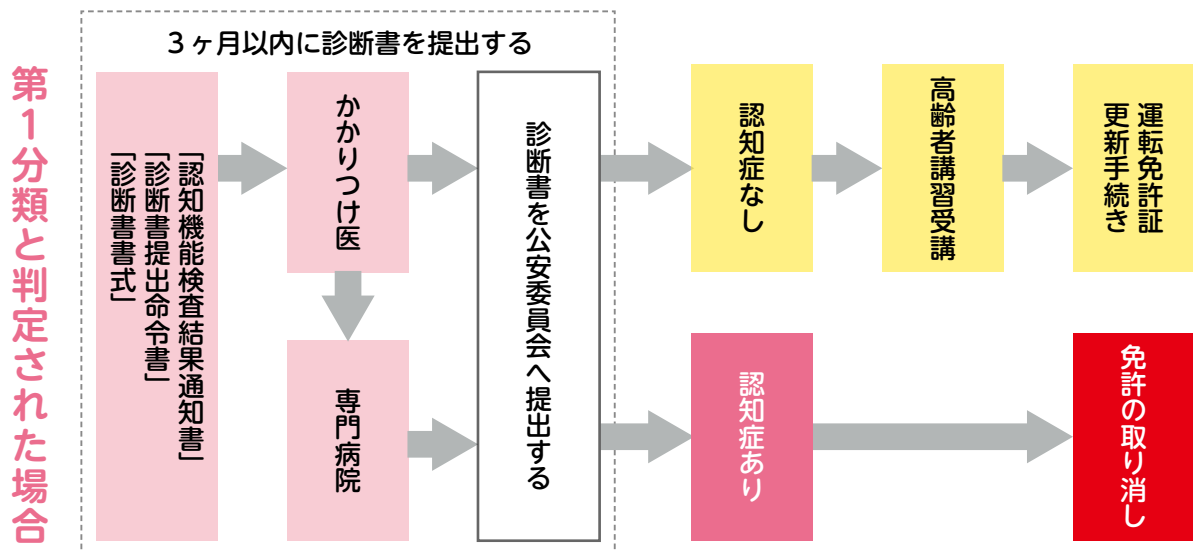
第1分類と判定されますと「認知機能検査結果通知書（桃色の用紙）」「診断書提出命令書」「診断書書式」などが渡されます。

運転免許証の更新を希望される場合は、医療機関へ受診し診断書を記載してもらい、3ヶ月以内に診断書を提出しなければなりません。まず、かかりつけ医に相談します。専門病院等への受診を勧められた場合は、早めに予約の手続きを行います。その上でかかりつけ医または専門病院で診断書を記載してもらいます。

当院のような専門病院では、認知症の診断をするために診察や色々な検査を行っていきます。検査毎に予約することもありますので、診断書をもらえるまでにかなりの日数がかかることがあります。

福井県公安委員会では、その診断書を踏まえ再判定します。「認知症なし」と判定されますと、第2分類の方と同様の高齢者講習を受講し、運転免許証更新の手続きにすすめます。

なお、免許証更新をしない方は、自主返納制度がありますので、福井県警察本部運転免許課講習指導係（坂井市春江町）にご相談下さい。



家族は今...

夫と寄り添う

K.H

月日がたつのは早いもので、主人と一緒にになって50年余り、子ども、孫にも恵まれて幸せに暮らしておりました。こんなに幸せでいいのかと感謝の毎日でした。

ところが7年前に主人が「左手が震える。」と言い出し、近くの医院で診てもらっていたのですが少しも良くなり、済生会病院を紹介してもらい色々検査した結果「大脳皮質基底核変性症」と聞かされ、難病と言われました。聞いた事のない病名だったので唖然としました。

手術も出来ず薬で様子を見るとの事でしたが、次第に茶碗を持つ事も出来なくなりました。そのうちに認知症になり目が離せなくなり悩んでいた時、すこやかシルバー病院を紹介され入院させて頂く事になりました。

入院中に肺炎をわずらい2週間程点滴をしながらベッドで過ごしていたので、足の筋肉が衰え車椅子生活になってしまいました。それでも食事を口から食べられるようになり、体力が戻ってきて安心しました。

5ヶ月間の手厚い治療と介護のおかげで、退院する運びとなりました。退院後、入所か在宅かを考えなければならなくなり、相談員さん、ケアマネさん、看護師さん、小規模多機能型事業所の所長さん、色々な人に相談に乗って頂きました。私が在宅を希望している事を汲み取って頂き、在宅と小規模多機能型のサービスを調整して下さいました。主人が少しでも地域の中で暮らしていけたらと思っています。

私がどこまで出来るか分かりませんが、無理せずやっていきたいと思っています。本当にお世話になりありがとうございました。



The 病棟



さつま芋ほり

2019年10月1日(火) 東病棟中庭の畑で6月に植えたさつま芋を収穫しました。
今年も豊富にさつま芋が収穫できました。



いいーの
採れた!



今年もたくさん
採れました!

そこに大きい芋
あるよ



すこやか祭

2019年10月10日(木) 令和最初のすこやか祭を
催しました。しみず認定こども園の園児さんが
歌や踊りを披露してくれました。



可愛い
踊りやね



園児さんとの触れ合いを
楽しめました



行事食メニュー



10/10

おしながき

- 🍁 きのことご飯
- 🍁 鮭とサーモンのお刺身
- 🍁 海老の水晶包み
- 🍁 五目卵焼き
- 🍁 里芋と筍の炊き合わせ
- 🍁 柿



デイケアだより

10月 プラバンキーホルダー作り

一人一人にお好きな柄を決めていただき、下絵を描いたプラバンに色を塗ってキーホルダーを作りました。プラバンをトースターの中で温めることで、くにくにくと動きながら縮んで、約4分の1の大きさに小さくなっていきますが、その様子を初めて見る方が多く、「ええ？大丈夫なの？」「こんなに小さくなっちゃったの」と皆さん驚かれていました。できあがった作品を早速かばんに付けて下さっている方もいました。



とっても
かわいい作品が
できあがりました



そーっと
裏返そうか



11月 栄養教室& かぼちゃスイーツ作り

当院の管理栄養士の協力のもと「脳に良い食べ物」について栄養教室を開催しました。ビタミンEには脳の抗酸化作用があり、積極的に取り入れていくと良いというお話でした。

その後、ビタミンEの豊富なかぼちゃを使ったスイーツ（スイートパンプキン・かぼちゃのシナモン焼き）を皆さんと一緒に作りました。硬いかぼちゃを器用に切ったり、形が崩れないように丁寧にかぼちゃを焼いたり、皆さんで協力しながらおいしいおやつができあがりました。

12月 クリスマス会&忘年会

皆さんでお菓子をつまみながらイントロクイズやゲーム、おしゃべりを楽しみました。スタッフからは一人一人に向けて「1年間お疲れ様でした」との思いを込め、感謝状をお渡ししています。

2020年も良い一年となりますように☆





管理栄養士

田中 あゆみ

令和元年10月より、すこやかシルバー病院に管理栄養士として勤務している田中あゆみと申します。大学時代の実習でお世話になった病院で働くことができ嬉しく思います。

「食べる事」は生きる上で非常に大切なことなので、患者さんにはいつまでも「楽しんで食事をする事」を大切にしたいと思っています。入院する事で生活環境が変化してしまうので食事の硬さや形態、患者さんの病態、体調、心の変化や嗜好に配慮した食事が提供できるよう日々勉強しています。

働いてみて驚いたことは認知症の患者さんは、その時の体調や心の状態で急に食事が摂れなくなってしまうたり、逆に食事に手がつかなかった患者さんでも何かを機に食事が摂れるようになっていたりすることです。

また、患者さんの気分がその日によって異なるので、コミュニケーションの取り方は病棟やデイケアの先輩方から学ぶことが多く毎日が発見の連続です。もっともっと勉強なくては! と思い、自分の力不足さを感じる反面、学ぶことが沢山ある事にやりがいを感じています。時間を見つけて患者さんに会いに行き行って元気な顔を見たり、色んな話をしたりすることで、患者さんから元気をいただいています。少しずつですが患者さんを知ることができるようになってきたと感じています。

未熟者でまだまだ至らないことも多いですが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

自衛消防隊消防操法競技大会に参加しました!

令和元年9月28日(秋晴れの日)、第61回福井市自衛消防隊消防操法競技大会が行われました。この大会は、自治会や事業体に組織されている自衛消防隊の初期消火の技術の向上と自主防火組織の確立強化を図ることを目的としています。

いくつかの競技種目がありますが、我々は「屋内消火栓の部Bリーグ」に参加しました。操作員2名が消火器と消火ホースを用いて規程に基づき的確に素早く消火する種目です。施設、病院、企業など22チームが参加し、3位に入賞することができました。今回の経験を職場の自衛消防に活かしていきます。

また、この大会参加に向けて、練習とアドバイスをいただいた福井市南消防署清水分署の方々に感謝いたします。



認知症の正しい理解と効果的な予防

令和元年11月30日(土)に、福井県生活学習館(ユニー・アイふくい)、多目的ホールにおいて、福井県立すこやかシルバー病院講演会が開催されました。鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座環境保健学分野・教授、日本認知症予防学会理事長の浦上克哉先生を講師に迎え、「認知症の正しい理解と効果的な予防」をテーマにご講演いただきました。



講演では、認知症予防は発症予防だけでなく、病気になった人の進行防止も含まれており、そのために病気の早期発見・早期治療が重要であること、また、認知症の方への接し方も病気の進行防止に関わることをお伝え頂きました。さらに、認知症予備群である軽度認知障害(MCI)の早期発見、進行予防のための鳥取県琴浦町での取り組みをご紹介いただきました。軽度認知障害の方の予防の取り組みとして、

- 運動(有酸素運動)
- 知的活動(頭を使って指先を動かす)
- コミュニケーション(いろいろな人とおしゃべりをする)

により、認知機能低下の防止に効果を上げているとのことでした。



その他、各自でできる予防対策として、

- 創造的なことをする→短歌、俳句や川柳を作る
- 普段使わない神経細胞を使う→左手を使う、足の指を使う
- 食事は、バランスのとれた栄養摂取を心がける
- アロマセラピー

アルツハイマー型認知症は嗅覚障害から発症するため、アロマの香りで嗅神経を刺激するとよい

昼用アロマ…ローズマリー・カンファーとレモン **夜用アロマ**…真正ラベンダーとスイートオレンジ
無農薬栽培をした植物等から抽出した本物のオイルを使う等をご紹介いただきました。



左より伊藤院長、浦上先生、村田診療部長

アンケート結果においては、

- ゆっくりと丁寧な説明でとても分かりやすかった。
- アロマによる予防について初めて知った。
- TDAS(タッチパネルによる認知症評価方法)を試みたい。
- 認知症予防プログラムが各地に広がると良い。
- このような内容の講演会を今後も続けてほしい。

といったたくさんのご意見をいただきました。当日は200名を超える方々にご参加いただき、ありがとうございました。

現在、来年度の講演会の準備を進めております
来年も皆様のご参加、お待ちしております



令和元年度【令和2年2～3月】

福井県立すこやかシルバー病院研修案内

**参加費
無料**

一般の方を対象にした研修 研修場所／福井県立すこやかシルバー病院 2階会議室
一般研修はお電話でお申込みできます。お名前（フルネーム、漢字）、連絡先、参加希望研修名をお伝えください。

研修名	開催日	研修時間	主な研修内容	講師	定員
認知症の基礎知識と対応のポイント	2月28日(金)	13時30分～15時	- 認知症の症状 - 認知症高齢者の対応のポイント	福井県立すこやかシルバー病院 看護師 吉岡郁子	50名
心も体も元気に健康に～認知症の理解、予防、支援～	3月16日(月)	13時30分～15時	- 認知症の危険因子 - 脳を鍛える対策 - 心と体を元気にする活動、実演	福井県立すこやかシルバー病院 作業療法士 下口さゆり	50名

**参加費
無料**

ケア専門職の方を対象にした研修 研修場所／福井県立すこやかシルバー病院 2階会議室

専門職研修の申込方法は、当院ホームページ「介護教育のご案内」をご参照のうえお申込みください。
定員を超える研修が多いため、当院ホームページで申し込み状況をご確認ください。

研修名	開催日	研修時間	主な研修内容	講師	定員
高齢者の排泄援助	3月3日(火)	14時～16時30分	高齢者の排泄援助 - 排尿・排便メカニズムと高齢者の排泄障害について - 排尿・排便障害のアセスメントとケア	福井赤十字病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 上口美恵氏	70名
			認知症高齢者の排泄援助の実際 - 認知症による排泄行動への影響 - 認知症高齢者への排泄ケアの実際	福井県立すこやかシルバー病院 介護福祉士 杉本 衛	
高齢のうつ病の方のケア	3月4日(水)	14時～17時	高齢者のうつ病の症状とケア、アパシーとの相違点	福井県立病院 精神看護専門看護師 山口達也氏	70名
認知症高齢者の環境調整	3月6日(金)	13時30分～16時30分	- 認知症高齢者への環境支援の具体的な内容について - 認知症高齢者への環境支援に関する事例	福井県立すこやかシルバー病院 認知看護認定看護師 和田敏道	70名
認知症高齢者の残存機能を生かしたBPSDへの対応	3月12日(木)	13時30分～16時30分	- 認知症疾患ごとに出現する障害、BPSD、残存機能 - 脳の残存機能を活かしたBPSDへの介入 - 心理的側面への介入	京都府立医科大学医学部看護学科 講師 占部美恵氏	70名
高齢者の口腔ケア	3月13日(金)	14時～16時30分	高齢者の口腔ケア 口腔ケアの必要性と技法	福井県歯科医師会 歯科衛生士 宮本美紀子氏	70名
			認知症高齢者の口腔ケアの実際 - 認知症高齢者にみられる口腔ケアに対する拒否の原因等 - 当院での口腔ケアの実際について紹介	福井県立すこやかシルバー病院 看護師 石丸智佳子	
高齢者の食事援助	3月18日(水)	14時～16時10分	- 食べることの意義と摂食・嚥下のメカニズム - 摂食のアセスメントと援助方法 - 認知症高齢者への食事提供時の環境調整	福井県済生会病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 北村 綾氏	70名
認知症の方とのコミュニケーション	3月25日(水)	13時30分～16時30分	- 認知症の方の特徴、心理状態 - 認知症の方とのコミュニケーションのポイント	中部学院大学 人間福祉学部人間福祉学科 講師 名倉弘美氏	70名
認知症高齢者の転倒予防	3月27日(金)	13時30分～16時30分	- 認知症の症状と転倒に関連する症状 - 認知症高齢者の転倒の特徴 - 認知症高齢者の転倒予防のための工夫	京都橘大学看護学部看護学科 教授 征矢野あや子氏	70名

令和2年6月以降の研修については、リニューアルライフすこやか春号に掲載予定です。

お問合せ／福井県立すこやかシルバー病院 介護教育部 TEL (0776) 98-2700